



前南進路だより



第1号

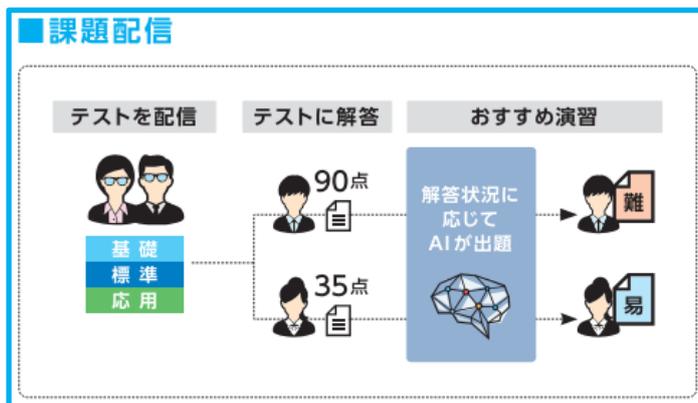
令和6年4月26日発行

1、今年度の進路指導部の取組について

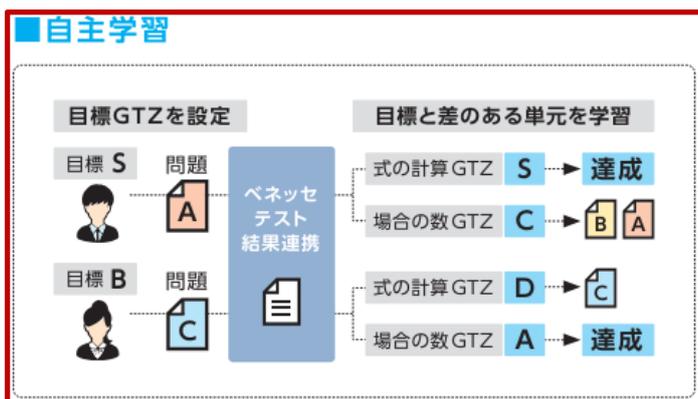
昨年度に発行された【SAH Journal Vol.33】～『自分で考え、判断し、行動できる生徒の育成をめざして』～に、令和6年度実施予定の『本校生徒の主体性を高める取組』についての紹介がありました。その中でも、⑥『3年間を見通した進路指導』・⑦『サタデープラン』の大幅縮小・⑧『生徒の主体性を育成する補習』の企画・⑨『Classi』を利用した自主学習促進などが、進路指導部に関係する項目となります。進路面においても、【志望校(目標)について自分で考え、進路実現のために何が必要か(学習)を判断し、(合格に向けて)行動できる生徒(受験生)】という具合に、厳しい受験勉強や進路実現のために、『主体性』がとても重要となります。今年度から始まる「新入試」における【情報I】の対応も含め、『Classi』による学習トレーニング(個別最適学習)について紹介をしたいと考えております。今後の学習に、ぜひ有効活用してください。

2、「課題配信」と「自主学習」(「自律した学習者」の育成に向けて)

「Classi」の学習トレーニングには、教員からの配信をきっかけに、個々の理解度に合わせた学習ができる「課題配信」と、生徒が自ら目標を立て、ベネッセテストの結果とのギャップから取り組むべき単元がわかる「自主学習」の2つの機能があります。



「課題配信」は、授業と連動した活用の他、ベネッセテストに向けて既習単元の復習用のテストとしても利用可能です。テスト解答後の「おすすめ演習」では、解答状況から最適な問題を出題。必要に応じて、現在学習している内容の土台となる単元にさかのぼって問題が出題されます。



「自主学習」は、設定した目標に応じ、単元ごとの問題演習に取り組めます。全ての単元から選んで取り組むことも、ベネッセテストの出題範囲に合わせて学習することも可能です。特に、「何からやったらいいか、分からない」という生徒でも、自主的な学習に向かうきっかけをつかむことができます、

3、「課題配信」の進め方



①ホーム画面の右上の鐘のマークに注目

②学習トレーニングをタップ

③【課題学習-課題】を選択

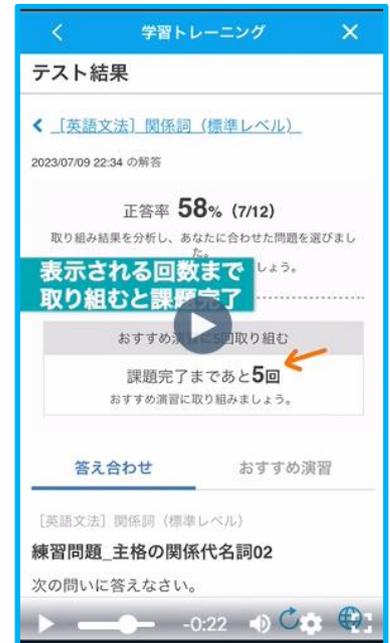
④課題一覧画面が表示



⑤課題を選択してテストに解答

⑥おすすめ演習は、AIが最適な問題を表示

⑦表示される回数まで取り組むと課題完了

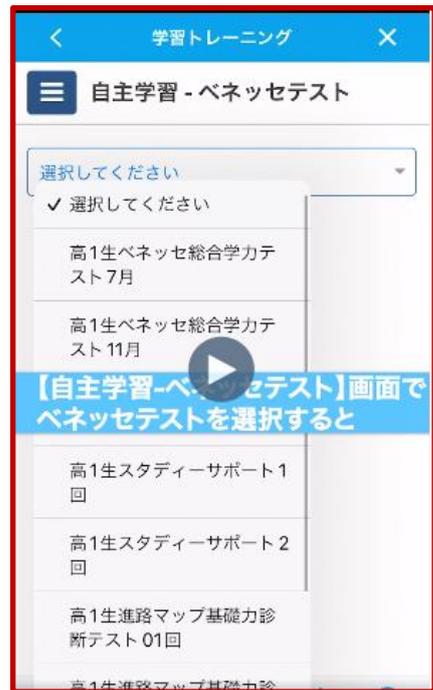


※AIが進める最適な問題を解くことで、学力向上を！！

4、「自主学习」の進め方

【ベネッセテスト（模試）前】

- ①学習トレーニング-自主学习を選択し、目標を設定。
- ②1つ上のGTZを設定がおすすめ（志望校が決まっていない場合）
- ③目標達成の問題が自動表示（ベネッセテストを選択）



【ベネッセテスト（模試）後】

- ①自主学习-ベネッセテストを選択
- ②結果 GTZ にテストの結果が反映
- ③目標 GTZ に届かなかった中単元は空欄。トレーニングを。



その他にも、「ベネッセテストまとめ」（節目のタイミングや、優先順位をつけて効率的に学習）、「ドリル」（単元を自分で選んで学習）などの機能もあります。自分にあったものを選択することで、より効果も得られるはずです！！

特に3年生は、「情報I」の学習をおすすめします。

5、最後に

以上が、「課題配信」と「自主学習」の進め方となります。なかなか、すべての機能の詳細までお伝えすることが出来ませんでした。詳細については、別途資料で確認をし、何かわからないことがあれば各教科担当の先生方に聞いてください。

最後に、日々の学習で最も重要なことは、授業をしっかり受けることです。高校総体も間近にせまる中で忙しい日々を送っていることでしょう。また、限られた時間の中で学習も進めなければなりません。ぜひ、今回ご紹介した、「Classi」の個別最適学習を活用して欲しいと思います。